



## 地域の子どもたちとつながる 子ども体験塾2023

### 活動の概要

2023年7月22日(土)東京家政学院大学 町田キャンパスにて「子ども体験塾2023」を開催しました。

近隣の幼稚園、保育園、小学校に通う児童を町田キャンパスに招き、町田市、八王子市、相模原市の各教育委員会の後援を受け、8つの体験教室とフリースペース（おまつりひろば）を実施しました。



### 1. 当日の様子

3歳から12歳までの児童100名とそこご家族にご来場いただき、事前にお申し込みいただいた教室に分かれて、各教室にご参加いただきました。

8つの体験教室は本学の教職員と学生が企画・運営し、子どもたちの年齢や興味関心に合わせた様々な教室が開かれました。それぞれの教室とフリースペース（おまつりひろば）について、活動の概要と当日の様子をご紹介します。

#### 【どうぶつ探検隊（3～5歳対象）】

いろんな動物の動きをまねっこする「できるかな？あたまからつまさきまで」の絵本をみんなで読んだ後、自分の好きな動物（クマ、ウサギ、ネコ）になって自然豊かな町田キャンパス内を探検。そこには、ヘビ、ゾウ、ペンギンからのミッションが待ち受けています。どの年齢（3～5歳児）も楽しめるように工夫されたミッションで、クリアするたびに動物たちからお宝ボールがゲットできます。ミッションをクリアした子どもたちの得意げなキラキラ笑顔が印象的でした。

#### 【この声、どんな色？この色、どんな音？（3～12歳対象）】

ウッドブロックのリズムに乗って自己紹介から始まった音楽あそび。わらべうたで楽しんだ後、水を張った白いトレーに3色の絵の具をポトポト落としていくと、いろんな模様が描かれて。じっと見つめていると、なんだか音が聞こえそう。イメージされた音と、声や小物楽器で表現しました。色と音のつながりを感じた後は、「うみ」の歌。おしゃれな編曲で合奏しました。そして最後はスパゲッティダンス！笑顔いっぱいに楽しみました。

#### 【おはなしランプ作り（4～9歳対象）】

生活の中にある身近な材料を使って、ランプを作成しました。学生が準備した手作りのパネルシアター等を見て、お話の世界へのイメージを広げた後、それぞれ個性あふれるランプを作りました。そこには、お子さんの中から出てきたお話の世界が、たくさん溢れていました。最後はライトを入れて出来上がり。暗くした部屋の中をみんなで歩く姿は、とても満足そうでした。

#### 【Yo Ho! Go Go!! 自分だけの船（4～9歳対象）】

牛乳パックと輪ゴムを使って、水に浮かんで進む船を作りました。飾り付けにも個性が出て、見た目にも楽しい「自分だけの船」が出来上がりました。実際に浮かべてみると、うまく進まない船もあり、どうしてだろう？を大学生スタッフと一緒に考えて、こうしてみよう！と工夫しながら何度も試していました。途中で壊れてしまって修理して大切に使う姿も見られました。愛着のもてる「自分だけの船」になりました。

## 【ぼっちゃ】

ぼっちゃ教室ではルールの説明を行った後、4チームに分かれて総当たり戦を実施しました。参加されたお子さんの多くがぼっちゃ初体験ながら、学生と共にチームで協力して投げる順番や場所を工夫したりするなど、楽しんでプレーする姿が見られました。最終的には楽しむことを通じてぼっちゃの魅力を知り、障害やパラリンピックスポーツに対する関心が高まる場となりました。



## 【レジンを使ってキラキラ☆キーホルダーを作ろう！ (6～12歳対象)】

丸型や星形などの枠の中に、ビーズやキラキラのホログラムを詰め込んで、オリジナルのキーホルダーを作りました。レジンを使うと薄く透明（または色付き）に仕上がるので、光を通して美しい輝きを放ちます。子どもたちは事前にデザインを考え、使用する色や装飾品を選びながら、魅力的なキーホルダーに仕上げていました。

## 【熱中！夢中！算数教室2023 (9～12歳対象)】

昨年は対象を「小学5・6年生」にした一弦ギターづくりを「小学3～6年生」に広げて開催しました。小学3・4年生の参加も多く、「分数」の意味理解から一緒に勉強して「ピタゴラス音階」に基づく自分だけのギターをつくりました。保護者の方からは「学校では教わらない分数の歴史や活用を学べた」「夏休みの自由研究にした」などの、嬉しいコメントをたくさんいただきました。

## 【食とお金を考えよう (11～12歳対象)】

参加した小学生5,6年生が班に分かれて、2,000円の予算でカレーを作るために何を買うかを相談しながら買い物ごっこをしました。上手な買い物をするために必要な材料や数量、産地を確認し、予算の範囲で買い物ができるようにすることで、食とお金について考えることができました。予算を最大限使い切れるように食材を選択する班や、野菜は安価なものにして奮発して高価な肉を買う班など、班ごとに特徴が出ていて楽しかったです。

## 2. 保護者から寄せられた感想

参加してくださった保護者の方から寄せられた感想の一部をご紹介します。

- ・大勢の学生スタッフさんが笑顔で対応されていて見ている親も気持ちよかったです。
- ・みなさんが一生懸命に取り組まれていて、清々しい気持ちになりました。どの方も子どもたちの目線に立って企画、運営されていて感心しました。
- ・学生の皆さんが自分で選んだ専攻で好きなことを勉強して楽しそうで、羨ましくなりました。
- ・近隣に住みながらも、実際に大学の敷地内に足を踏み入れたのは今回が初めてになりました。とてもきれいだった上、先生方や学生の皆さんがとても感じが良かったのが印象的でした。今までも、車で大学の前を通ることが度々あり、学生さんらしき方達の姿もお見かけしましたが、今回のイベントをきっかけに、みなさんの印象がとても良くなりました。もっといろいろな子どもたち向けに交流をもてる機会が増えるといいなあと思いました。

## 3. まとめ

今年も多数のご応募をいただき、多くの方にご参加いただきました。子どもたちが楽しみながら新しい知識やスキルを増やし、豊かな創造性を表現する機会として、有意義な行事となりました。次回は、近隣の企業や高校などと連携し、子どもたちに提供できる体験の幅を広げるとともに、大学のみでなく地域の関係機関とご家庭がつながる活動を展開していきます。

## プロジェクト概要

- テーマ  
子ども体験塾2023
- パートナー  
近隣の幼稚園、保育園、小学校に通う児童とその保護者
- 後援  
町田市教育委員会、相模原市教育委員会、八王子市教育委員会
- 担当教員  
現代生活学部 児童学科教員  
食物学科 教授 山田正子  
助手 樋口誉誌子  
現代家政学科 教授 小野由美子
- 担当職員 日下早基子 間紀子
- 実施期間  
令和5年7月22日(土)